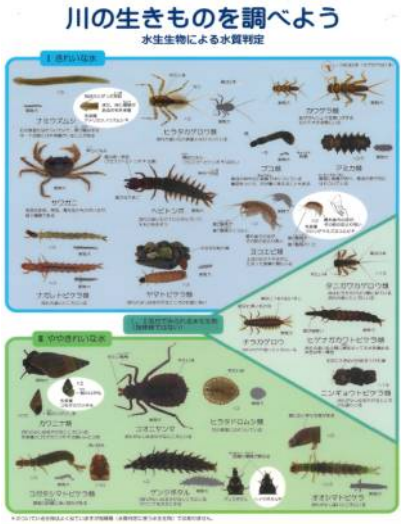
テーマ	No. 20	水生生物調査		
	川の中に棲む生き物で水質を調べよう。			
ねらい	川の中に棲む水生生物を調査することによって、水質など川の状況を知りながら、川や昆虫などの自然に親しみ、これらを大切にする気持ちを育てます。			
対象者	小学校4年生～中学校3年生		人数	40 人程度まで
実施場所	川（水深 30 ㎝位まで）		時間	2時限程度（6 月～9 月）
学校の準備物	濡れてもよい服装や運動靴、ライフジャケット、温度計、筆記用具 ※この講座に参加する際は「全国水生生物調査」に参加申込を行い、 受講後に調査結果を集計した結果報告を提出してください。			
アピールポイント	川底や石の裏側に棲むさまざまな生き物を調べることで、川の水質階級を知ることができます。 身近な川に触れることで、川や環境への興味や関心を高めるだけでなく、親しみを抱くこともできます。			
関連するSDGs				

プログラムの進め方

【導入】
・川に入るにあたっての注意事項や調査方法の説明を行う。

【展開】
・グループごとに指標生物を採取する。
・集めた虫を種類ごとに分類する。
・調査結果を記録する。
・調査結果から水質階級を判定する。

【まとめ】
・調査結果や感想などを発表する。
・どのようにしたら川の水質を維持又は改善できるかを考える。



環境省水・大気環境局
国土交通省水管理・国土保全局　編
公益社団法人　日本水環境学会発行